



## 手の動き×脳の発達 において 正しいのはどれ？

- 1 利き手のみを使う方が  
混乱がなく、脳の発達を促す
- 2 両手を使う方が脳の左右を  
どちらも刺激できる
- 3 手の動きと脳の発達には  
関連性がない

↓答えは「まなびのぽけっとページ」へ↓

## まなびの ポケット

# 手は第二の脳!

# 手を動かそう!



脳は左と右で違う働きをしており、左脳は主に言語情報の処理、右脳は非言語である画像や空間の認識等を担当しています。左手を使うと右の脳が動いて活性化され、右手を使うと左脳が動いて活性化される仕組みになっています。

## 利き手だけでなく、両手を使って遊ぼう!

特に幼児期は、左脳も右脳もどちらも活性化できるように両手を使う機会を増やしましょう。特別なレッスンよりも身近な道具や生活の中での取り組みや遊びを紹介します。

## つしをおすすめ!

### 1 洗濯ばさみ・台所用品・ペットボトル

洗濯ばさみは100円ショップのもので十分!つまむ動きを繰り返すことができます。台所用品は安全なものを選んでください。大人が使う道具は子どもは夢中で使うようになります。ペットボトルのホースポットンも簡単に作れますよ!



写真:  
「いちごドリル」より

### 2 お手伝いをしよう!



#### 0・1歳頃

- バナナを切る
- お皿を少しだけ運ぶ
- 洗濯ばさみを使い、小タオルを干す
- 洗濯物をかごに入れる

#### 2歳頃

- 食器を並べる
- 玩具を決まった場所に片づける
- 靴を揃える
- 頼まれた物を大人に渡す

#### 3歳頃

- タオル、ハンカチ、自分の靴下をたたむ
- お料理のお手伝いいろいろ
  - ・レタスをちぎる 野菜のへた取り
  - ・餃子の皮に固形チーズを包む
  - ・お米を研ぐ